

科目名	教材・授業研究特論 I	担当教員	仲 久徳
科目属性	専門科目 A	単 位 数	2 単位
<p>【授業の目的・ねらい】</p> <p>【授業の目的】</p> <p>本特論 I では、①学習理論、教材開発、授業設計について理論的背景及び最近の動向について理解すること、②主として「総合的な学習」に資する試行的単元または様々な教育活動に資する試行的学習プログラム・教材の開発・実践・評価を通して、教材開発・授業設計についての実践的・専門的な力量を高めること、を目的とする。</p> <p>【授業のねらい】</p> <p>1. 学習理論、教材開発、授業設計の理論的背景及び最近の動向を理解する。</p> <p>2. 「総合的な学習」に資する試行的単元または様々な教育活動に資する試行的学習プログラム・教材の開発・実践・評価を通して、教材開発・授業設計についての実践的・専門的な力量を高める。</p>			
<p>【授業計画】</p> <p>【授業計画】</p> <p>第 1 回 代表的な学習理論（行動主義、認知的構成主義、社会的構成主義など）について</p> <p>第 2 回 代表的な教材開発の理論について</p> <p>第 3 回 最近の授業設計の理論（「逆向き設計」など）について</p> <p>第 4 回 教材開発のための具体的なアプローチについて</p> <p>第 5 回 授業設計のための具体的なアプローチについて</p> <p><u>* 第 1 回～第 5 回の学修成果は主として科目修得試験にて評価する。</u></p> <p>第 6 回 テーマ及び試行的単元または試行的学習プログラム・教材のテーマ設定及び構想</p> <p>第 7 回 設定したテーマについての先行研究等のレビュー</p> <p>第 8 回 設定したテーマについての理論的枠組みの検討</p> <p>第 9 回 試行的単元または試行的学習プログラム・教材の開発①（単元・学習プログラム等の開発）</p> <p>第 10 回 試行的単元または試行的学習プログラム・教材の開発②（教材等の開発）</p> <p>第 11 回 試行的単元または試行的学習プログラム・教材の開発③（指導案等の開発）</p> <p><u>* 第 6 回～第 11 回の学修成果は主としてレポート①にて評価する。</u></p> <p>第 12 回 試行的単元または試行的学習プログラム・教材の実践・評価①（実践）</p> <p>第 13 回 試行的単元または試行的学習プログラム・教材の実践・評価②（データ分析）</p> <p>第 14 回 試行的単元または試行的学習プログラム・教材の実践・評価③（評価）</p> <p><u>* 第 12 回～第 14 回の学修成果は主としてレポート②にて評価する。</u></p> <p>第 15 回 まとめ</p>			
<p>【評価方法】</p> <p>レポート①（40%）、レポート②（35%）、科目修得試験（25%）による総合評価。</p>			
<p>【教科書】</p> <p>高垣マユミ編著. (2010). 授業デザインの最前線Ⅱ－理論と実践を創造する知のプロセス, 北大路書房. ISBN 9784762827082</p> <p>日本教材学会編. (2016). 教材学概論, 図書文化. ISBN (現在未定)</p>			

【参考図書】

稲垣忠・鈴木克明編著. (2011). 授業設計マニュアルー教師のためのインストラクショナルデザイン, 北大路書房. ISBN-10: 4762828831 ISBN-13: 978-4762828836

G. ウィギンズ、J. マクタイ著 (西岡加名恵訳) . (2012). 理解をもたらすカリキュラム設計ー「逆向き設計」の理論と方法, 日本標準.

ISBN-10: 4820805576 ISBN-13: 978-4820805571

日本教材学会編. (2013). 教材事典ー教材研究の理論と実践, 東京堂出版.

ISBN-10: 4490108397 ISBN-13: 978-4490108392